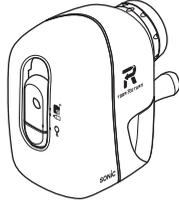


取扱説明書

SONIC



このたびはトガリターン手動鉛筆削りをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 安全にお使いいただくために、この説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
- お子様には、説明書の内容をご指導いただけますよう、お願いいたします。

この説明書は大切に保管してください。

注意

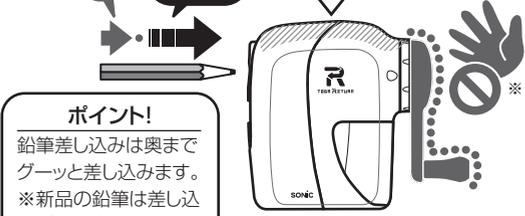
- 鉛筆削り以外には、使用しないでください。
- 分解、修理、改造をしないでください。けがの恐れがあります。
- 火の近く、高温・多湿の場所、不安定な場所、屋外での使用は避けてください。本体故障や、けがの恐れがあります。
- 落下など、強い衝撃を与えないでください。
- お子様が使用される場合は、保護者のもとで使用してください。また、幼児の手が届かないところに安全に保管してください。
- 鉛筆の挿入口に指を入れないでください。けがの恐れがあります。
- ダストケースを外したとき、刃に手を触れないでください。けがの恐れがあります。
- クレヨンタイプの色鉛筆や木製鉛筆以外の物を削らないでください。本体故障や、けがの恐れがあります。
- 5cm以下の短い鉛筆は使用できません。
- 鉛筆を差し込んだまま放置しないでください。故障の原因となります。
- 本体を横にしたり、逆さまにして使用しないでください。故障、事故の原因となります。

1. 削り方

①鉛筆を差す

グッ・グーツ

天面をしっかり
押さえて下さい



ポイント!

鉛筆差し込みは奥までグーツと差し込みます。
※新品の鉛筆は差し込む抵抗が大きいです。

※鉛筆を差し込む時は
ハンドルを持たないでください。

②ハンドルを回す

ハンドルを回すと「カタカタ」と音がしながら鉛筆が削れて行き、削り上がると「ガチャ」と音がして、削り上がりを感じます。そのままハンドルを回し続けると鉛筆がスルスルと排出されます。

鉛筆が排出された後、最後は手で鉛筆を抜いてください。

カタカタ... → ガチャ

スルスル...



あまり尖らせたくない時は?
ハンドルを1~2回だけ回し、その後逆回転して鉛筆を取り出してください。

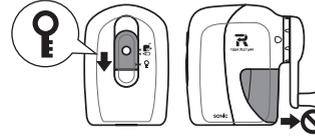
注意

- 鉛筆によっては削り上がっても排出されないことがあります。その際には**ハンドルを逆回転**して鉛筆を排出して頂くか、それでも出てこない場合は**【4. 鉛筆が出てこない時は?】**を参考に鉛筆を排出させてください。
- また、まれに色鉛筆や軟らかい芯の鉛筆では、**連続して削り続ける場合があります。**
- 排出時に鉛筆が飛び出すこともあるので、周辺環境にご注意ください。

2. ダストケースロックの使い方

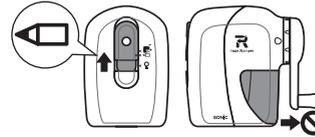
①収納時

本体を倒してしまっても、削りカスがこぼれません。



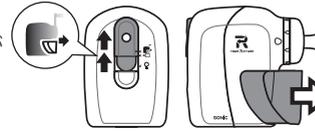
②使用時

鉛筆を削ります。本体を倒してしまっても、ダストケースが飛び出ません。



③ゴミ捨て時

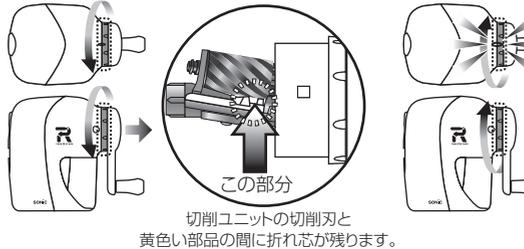
ダストケースのロックが解除され、ダストケースを取り出せます。



3. 途中で削れなくなった場合 (芯詰まりの場合)

内部に折れた芯が詰まっている可能性があります。以下の手順で切削ユニットを取り外し、折れた芯を取り除いてください。
※作業はなるべく保護者の方が行うようにしてください。

1. リングを緩めて切削ユニットを取り外します。
2. 詰まっている芯をつまようじなどで取り除いてください。
3. 元に戻してください。※印同士が合うまでしっかり回してください。



この部分
切削ユニットの切削刃と黄色い部品の間折れ芯が残ります。

※切削刃は消耗品です。削り上がりが悪くなってきた場合には補修部品として切削ユニット単体を販売いたしますので、弊社までご用命ください。

4. 鉛筆が出てこない時は?

削り上がっても鉛筆が出てこず、ハンドルを逆回転しても出てこないときは、以下の説明を参考に鉛筆を排出させてください。

□鉛筆を手で引き抜くことができる場合

→削り上がっているため、そのまま鉛筆を引き抜いてください。

□鉛筆が短くて引き抜けない場合

対処法 その①

鉛筆の後ろを指や、別の鉛筆で押しながらハンドルを回すと、排出されます。

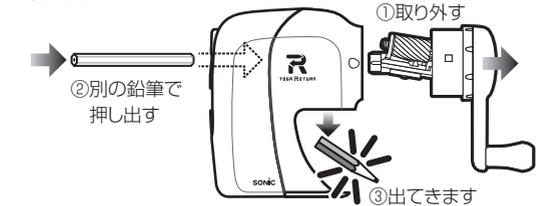


①押しながら

②回す

対処法 その②

【3.途中で削れなくなった場合(芯詰まりの場合)】に従って切削ユニットを取り外し、別の鉛筆で詰まった鉛筆を押し出してください。



①取り外す

②別の鉛筆で押し出す

③出てきます

□短すぎる鉛筆の場合 (5cm以下の鉛筆)

→5cm以下の鉛筆は使用できません。

【芯詰まりを起こした場合は?】に従って分解し、挿入穴の外側から内側に向けて、別の鉛筆で詰まった鉛筆を押し出してください。



株式会社 ソニック

〒544-0001 大阪市生野区新今里 1-11-3
http://www.sonic-s.co.jp/
【商品に関するお問い合わせ】 TEL:06-4309-1515